

# 社会福祉法人撫子会 苦情処理委員会会議録

《なでしここども園・なでしこ保育園・室小路学童保育会・滝沢中央学童保育クラブ第二》

1, 日時及び場所 令和2年10月29日(木) 9:00 室小路学童保育会  
司会 佐々木 範子 記録 佐々木 みつえ

2, 出席者 理事長 福田 美江  
第三者委員 ・田中 榮子さん ・千葉 定子さん  
苦情解決責任者 ・安保 裕子 ・工藤 幸代  
苦情受付担当者 ・なでしここども園 佐々木 みつえ 佐々木 範子  
・なでしこ保育園 大谷 美由紀  
・室小路学童保育会、滝沢中央学童保育クラブ第二 朽木 慎悟

3, 開会 なでしここども園 副園長 工藤 幸代

4, 挨拶 社会福祉法人撫子会 理事長 福田 美江

## 5, 議事

① 報告 令和2年4月～令和2年10月までの苦情受付について

・第三者委員 田中 榮子さんより  
苦情受付は特になし。

・第三者委員 千葉 定子さんより  
苦情受付は特になし。

・なでしこ こども園 おひさま 佐々木範子より

### \*報告第1号

令和2年4月13日 匿名 受付箱

内 容: 預かり保育での午睡準備の際、職員が靴下で布団に上がったり、靴下のまま廊下に出た後、再度布団に上がったりするなど衛生的に疑問を持つ場面を見たので、改善してほしい。

解決結果: 預かり保育担当の職員を含め、園内研修の際に職員全員に衛生面に気を付けることを確認した。

なかよしルームだより(預かり保育を利用されている方への文書)に、感染症予防のため、午睡する部屋を増やすとともに、布団の間隔をあけて敷くよう改善したことをお知らせした。その後間隔をあけることで、布団に上がらずに午睡準備ができるようになった。

その後なかよしルームだよりに改善内容が記載されたものを読んだ申出者が名乗り出て、園長にそのことに対する感謝の言葉が直接伝えられたので、ご意見を頂いたことに対して感謝の意を伝え、今後も気付いた点があればお知らせ頂きたい旨お願いをした。

・なでしここども園 にじ 佐々木 みつえより 苦情受付は特になし。

・なでしこ保育園 大谷 美由紀より 苦情受付は特になし。

・室小路学童保育会・滝沢中央学童保育クラブ第二 朽木 慎悟より 苦情受付は特になし。

\*講評 第三者委員さんより 事案に対し、しっかり対応している。

② その他、意見交換

【コロナ感染症対応等に関連して】

- \* コロナ禍での行事を含めた教育保育活動への工夫、取り組み
  - ・健康観察、検温、手洗い、うがい、マスク着用。
  - ・登降園の受入れの仕方を年齢により各保育室から玄関へする等、対応を変更。
  - ・掃除回数の見直し、出勤時の内履きの消毒。
  - ・行事の見直しと削減。学年、年齢を考慮し開催時間をずらす等。
  - ・学童は、滝沢市の要請を受けて 4/30、5/1 に短時間開所。
- \* 緊急事態宣言など、未知の状況の中で不安を抱える様子を感じた。医療従事者、県外との往来がある保護者の方たちが不安不快な思いを抱かないよう、最小限、重要な情報を確実に伝えあい対応をするよう職員へ伝達。
- \* 保護者へのアンケート結果などからは、コロナ感染症対応を快く受け止めて下さる様子が伺われた。
- \* 保護者が園舎内に入る機会が減っているのを、例年以上に保護者向けに子どもたちの普段の姿の写真掲示を多くし、園生活の様子を伝えたい。
- \* 感染症対応を機に行事や生活の見直し、良い取り組みは継続していく。
- \* 玄関で子どもの受入れをすることにより、子どもの自立につながっていった。保護者もすぐに職場へ向えると好評。
- \* 4、5月はケガが多く見られた。(室内での生活が多かった為ではないか。) 保育を見直し、戸外遊びの充実とともにケガが減少した。

【第三者委員より】

- \* コロナの大変な状況のなか、お泊り会など出来て良かった。頑張りましたね。
- \* 職員の皆さんの頑張りが保護者の方にも伝わっていくのだと思う。園近隣の住民の方々も、園の取り組み、一生懸命な様子を見ている。園の良い雰囲気は、通わせている保護者やお子さんからも伝わるものだと感じさせられた。
- \* 地域の民生児童委員をされている立場から、近隣に住む親子との心温まるお話をいただいた。

6, 閉会      なでしこ 保育園    園長      安保 裕子